



主力商品：動物用医薬品・ワクチン・飼料添加物等

- 本社所在地：徳島県阿南市
- 事業概要：水産・畜産分野における動物用医薬品・ワクチン・飼料添加物・機能性飼料等の製造・販売および研究開発
- 常時使用する従業員：103名（2025年12月時点）
- 現在の売上高：57億円（2025年12月期）
- 法人番号：6480001006819
- Web：https://www.bioscience.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
奥谷 飛

生命を科学する。／世界の食料生産の課題を解決する。

「生命を科学する。」というフィロソフィーと「世界の食料生産の課題を解決する。」というパーパスを掲げ、動物の健康を軸とした科学的アプローチにより、安全で豊かな食の基盤を支え、生命の躍動を確かな価値へと変えていく未来を創造します。

たゆまぬ新製品開発と取扱い製品の拡充による水産・畜産事業の拡大、M&Aによるグループシナジー、海外展開を加速させ、2030年に売上高100億円の達成を実現します。

この成長を通じて、社員一人ひとりの満足度向上と地域・社会への貢献を果たしてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、水産・畜産事業の拡大及びM&A・海外展開により売上高年平均15.1%増加を目指す。



課題

- ・外部環境の変化に左右されない生産工程の自動化と徹底した原価低減による収益体質の強化
- ・地域ごとのニーズに即応できるグローバルな製品登録、供給体制のスピード確立
- ・需要増に対応した柔軟なサプライチェーンへの刷新
- ・属人的なプロセスを排除し、データ駆動型経営へ完全移行
- ・グループ各社の知見を成長エンジンとするシナジーの最大化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場の建設と設備の拡充により世界市場の需要に対応した生産体制を構築
- ・米国、インド、アフリカ等の海外市場への販路開拓を進め、現地パートナーとの協業による販路拡大
- ・戦略的M&Aによる事業領域の拡大と食品原料等の新規事業による多層的な収益源の創出
- ・新基幹システムの導入とAI基盤の構築による経営の高速化・高度化

実施体制

- ・水産・畜産営業と研究開発部門の体制強化
- ・国内外のグループ会社との取引拡大と人材交流を含む連携深化
- ・グローバル人材の育成と海外事業を牽引する外部知見の活用
- ・全社的なAIリテラシー底上げによる競合を圧倒する超高速な意思決定・事業推進体制の構築
- ・次代を担うマネジメント層の早期育成と100億円達成を支える機動的な組織への刷新

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです